

職場環境等要件への取組み

らぶらぶデイサービスセンター

第2 らぶらぶデイサービス

見える化要件に基づき、介護職員等処遇改善加算の取得状況を報告し、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組みを下記に掲示致します。

① 入社促進に向けた取り組み

- ①-(1) 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みを構築
- ①-(2) 職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取り組み実施

② 資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ②-(1) 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援
- ②-(2) 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動

③ 両立支援・多様な働き方の推進

- ③-(1) 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備
- ③-(2) 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備

④ 腰痛を含む心身の健康管理

- ④-(1) 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
- ④-(2) 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備

⑤ 生産性向上のための業務改善の取組

- ⑤-(1) 職場の課題の見える化（課題の抽出、議題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している
- ⑤-(2) 業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う

⑥ やりがい・働きがいの醸成

- ⑥-(1) ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境のケア内容の改善
- ⑥-(2) 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の自動・生徒や住民との交流の実施
- ⑥-(3) 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供